

# 作品募集要項

テーマ 足元の展望台 –「近所」から見える世界–

応募資格 15歳以上(中学生を除く)の熊本市在住・在学・在勤者または熊本市出身者

部門・規格 ●平面部門(洋画、日本画、版画、デザイン、写真、書など)  
| 形式①: 130cm×130cm 以内 | 形式②: 170cm×50cm 以内  
※額サイズを含む。規定サイズ内ならば、連結された組作品も可。  
※ヒートンなど展示に必要な金具をつけ、展示可能な状態としてください。  
※作品の表面保護が必要な場合はアクリルを使用してください(ガラス不可)。  
●立体部門(彫刻、工芸など)  
高さ、幅、奥行ともに 100cm 以内で、重さ 50kg 以内  
●映像部門  
上映時間は 20 分以内で、スクリーンサイズは 50 インチ以内  
※モニター及び再生用機器は各自用意し、機器再生の手順書を添付してください。

出品点数 1 部門につき 1 点まで(出品料無料)

注意事項 ○材質、形状、技法については基本的に制限しませんが、虫害やカビなどのおそれのあるものの使用は禁止します。(例:食品、生花、ドライフラワー、流木、土など)  
○作品の安全性・衛生上の問題や公序良俗に反する点が認められる場合は、出品をお断りすることがあります。  
○展示・設置場所に関する異議は受け付けません。  
○出品は1年以内に自身が創作した作品で、かつ受賞歴のないものに限りです。

出品受付 受付日時: 2024年1月6日(土)・7日(日) 2日間 10:00 ~ 17:00

受付場所: 熊本市現代美術館 ギャラリーI

出品方法: 応募用紙【①出品申込書 ②出品票】をご記入のうえ、切り離さずに 受付までご持参ください。

※熊本市現代美術館(びぶれす熊日会館3階)の正面玄関よりお入りください。  
※車をご利用の場合は近隣の駐車場をご利用ください(提携の駐車場はありません)。

## 作品および出品者情報の扱いに関する諸注意

- 出品者は会場にてお名前(ペンネーム可)と作品名を、入賞者はお名前(またはペンネーム)、作品名、作品画像を報道に公表します。
- 来場者による出品作品の撮影およびSNS等への投稿を許可します。
- ご記入いただいた個人情報は厳重に保護・管理します。公的機関から法令に基づき、開示を求められた場合を除き、情報を外部に公開することはありません。
- お預かりした作品の保管については充分な注意を払いますが、天災などの不可抗力による事故の場合は責任を負いません。

作品返却 返却日時: 2024年1月28日(日) 17:00 ~ 19:00  
1月29日(月) 10:00 ~ 13:00、16:00 ~ 19:00

返却場所: 熊本市現代美術館 ギャラリーI

返却方法: 出品受付時にお渡しする【返却書】をご持参ください。  
指定の返却日時に必ずお引き取りをお願いします。  
(お引き取りがない場合は、着払いにて返送します。)

## テーマによせて

鈴木 康広

人も物もその土地を離れて移動し、あらゆるものがいつでもどこでも手に入る時代。情報として世界にふれることもいつの間にか当たり前を感じるようになりました。そのような現実への違和感をきっかけに、「近所の地球」という視点から身近にあるものを自分なりに捉え直す活動を続けてきました。

子どもの頃は、視野を広げることは大切だとよく言われましたが、大人になるにつれ身近なものほど多くを見逃していることに気づきました。むしろ、ひとりひとりが見逃している「近所」の中に、まだ見えていない魅力的な世界が潜んでいるのではないかと今は感じています。

そのような視点から「足元の展望台」という言葉を今年のテーマにしました。展望台に上ると思わず遠くを見たくなります。でも実のところ、体は足元をあらためて確認し、頭はいつもと違う視点から日常を思い出しているのではないのでしょうか。

集まったひとつひとつの作品が、熊本に立つ「足元の展望台」となり、来場者が今まで感じたことのない新鮮な世界が広がることを期待しています。

審査員 鈴木 康広 (アーティスト)



photo: Timothee Lambrecq

すずき やすひろ

鈴木 康広 (アーティスト)

1979年静岡県浜松市生まれ。公園の遊具「グローブ・ジャングル」を使用した映像インスタレーション作品《遊具の透視法》、紙の葉が「まばたき」をしながら空間に降り注ぐ《まばたきの葉》、船の航跡で海を開く《ファスナーの船》など、身近なものをモチーフにした作品を数多く手掛けている。主な個展として、2014年に水戸芸術館での「近所の地球」、2017年に箱根 彫刻の森美術館「始まりの庭」、2021年にはイスラエルのティコティン日本美術館にて「BLINKING」を開催。主な国際展として、セビアアビエンナーレ2008、第4回モスクワビエンナーレに出展。第1回ロンドン・デザイン・ビエンナーレ2016では日本代表として展示を行った。日常の見慣れた事象に新鮮な切り口を与える作品によって、世界の見方を問いかける活動を続けている。

## 賞

- アートパレード大賞(熊本市賞)..... 1点(5万円、賞状)
- 熊本市現代美術館賞..... 1点(3万円、賞状)
- 審査員特別賞(鈴木康広賞)..... 1点(3万円、賞状)
- 井手宣通賞..... 1点(3万円、賞状)
- 優秀賞..... 5点(各1万円、賞状)
- 奨励賞..... 10点(記念品、賞状)
- オーディエンス賞  
..... 1点(「ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者」ペア招待券)

オーディエンス賞に投票しよう! | 1月24日(水) 受賞作品を美術館HPにて発表!!

出品作品の中から、あなたのお気に入り作品に投票してください。  
もっとも投票数の多かった作品に「オーディエンス賞」が贈られます。

投票期間: 2024年1月13日(土)~21日(日)

※投票いただいた方の中から5組10名に「ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者」招待券をプレゼント!  
(発表は発送をもってかえさせていただきます)

主催 熊本市現代美術館(熊本市、公益財団法人熊本市美術文化振興財団)